

区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 再提案 (R3・4・15第148回総会；飯山市)		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ( )	分野	<input checked="" type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	文部科学省
	<input type="checkbox"/> 県	担当部局	
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	3 GIGAスクール構想におけるタブレット端末の更新費用への支援について		
提案市	佐久市		
提案要旨	GIGAスクール構想により整備したタブレット端末は、セキュリティを含むソフトウェアの自動更新の有効期限があるなど、5年間での更新が必要となるが、更新費用は整備時の費用と大きく変わらないことから、更新時の財政的な支援を要望する。		
提案理由	<p>GIGAスクール構想の加速による学びの保障により、児童生徒1人1台端末の配置が国の財政支援により実現し、ICTを活用した教育のみならず新型コロナウイルス感染症による休校や学級閉鎖時にも効果が認められた。</p> <p>しかし、整備されたタブレット端末の更新費については、国において予算化されておらず、また、修繕費、ソフト等の導入費については、国の補助の対象となっていないため、子ども達の学びの保障として、GIGAスクール構想を推進していくための市町村の財政的な負担は非常に大きくなっている。特に更新における費用は整備時と大きく変わらないため、財政的な支援を要望する。</p>		
現況及び課題等	<p>本市では国による財政支援を受け、令和2年度に市立小中学校全ての児童生徒にタブレット端末を配置し、ICTを活用した教育の推進や新型コロナウイルス感染症による休校や学級閉鎖への対応に活用している。</p> <p>現在使用しているタブレット端末は、ソフトウェアなどの自動更新の有効期限が5年であるとともに、ハード的にも5年での更新が必要となる。そのため、令和8年には、全てのタブレット端末の更新が必要となり、約4億円(端末1台約5万円×8千台)の費用が必要と試算しており、市単独での整備は財政的にも非常に難しい現状がある。</p>		
関係法令	公立学校情報機器整備費補助金交付要綱		